

寺
ごよみ

四 月

一 日 下村お講

正信偈に学ぶ

五 日 清掃奉仕

八 日 天井画一般公開

(一九日まで)

一 一 日 黒西組仏婦総会

一 六 日 栗虫お講

花まつり

一八日午前八時

花つみ&かざり

一九日午前十時

花まつり

※赤ちゃんの誕生を祝う初参式に参加希望の方はお寺までご連絡ください。

二 二 日 教区仏婦総会

寺 報 善 巧

ぜん ぎょう

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒 部 市 宇 奈 月 町 浦 山 497
白 雪 山 善 巧 寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net



お釈迦さまの誕生をお祝いしましょう

花まつり

四月十九日(日) 午前十時

「掛け替えのないのち」とは、代用がきかないということ。社会のあらゆる場面において、ほとんどは代用がきくのもありません。総理大臣と言えど、会社の社長と言えど、代わりは次に控えています。もちろん、その人にしか出来ないことはありますが、やはり会社や組織の中では、代わりのきくいのちを生きています。でも、我が子や愛する者のいのちは変わりがききませぬ。阿弥陀さまの眼差しは、私ひとりを代用のきかない「いのち」として見てくださいます。あなたがあなたにしか生きられないように、私は私にしか生きられないいのちを生きています。

三十五年を節目に幕を閉じた「雪ん子劇団」も代わりがきかない大きな存在でした。残念ながら、同じことをやろうとしても私にはその力がありません。

せん。申し訳ないというのも何か違うと思いつつ、申し訳ない思いでいっばい。今は先代への思い以上に、大活躍する父の陰で淡々とお寺を支え続けた祖父母に感情移入します。私の立場は、祖父に近い位置にいることを今更ながら知りました。

でも、同じことは出来なくても、その意志は受け継いでいるので、それが具体的な形に出来るように、粘り強く勤めていきます。

阿弥陀さまは、私のことを「そのままがいい」と言ってくれます。有り難いです。その暖かさを支えに、「このままではいかん」と踏ん張る力を持って、先に進みたいと思います。

少し重くなってしまいました。四月はお釈迦さまの誕生を祝います。

雪山俊隆

去る平成二十六年六月六日、前門主の跡を承けて法統を継承し、本願寺住職ならびに浄土真宗本願寺派門主として務めてまいりました。ここに法統継承を仏祖の御前に奉告いたしますとともに、あわせて本願念仏のご法義の隆盛と宗門の充実発展とを期して、平成二十八年および二十九年に、伝灯奉告法要をお勤めすることにいたしました。

阿弥陀如来のご本願は、

伝灯奉告法要についての消息 龍谷門主 釋專如

会の多くの課題に積極的に取り組んでいく必要が

あらゆる存在を分け隔てなくそのまま救おうとはたらしめていてくださいます。迷いと苦悩をかかえる私たちは、阿弥陀如来のお慈悲ひとすじにこの身を任せ、真実のさとの世界であるお浄土に生まれていくべき身にならせていただきます。宗祖親鸞聖人が「そらごとたわごと」とお示くださった私たち自身を

虚しさに気づきはじめたのではないでしょう。か。しかも、核家族化・人口の流動化などによって社会構造は大きく変化し、人間関係は希薄となり新たな悩みや不安を生み出しています。さらに世界に眼を移せば、武力紛争、経済格差、気候変動、核物質の拡散など、人類の生存に関わる課題が露呈しています。これらの傾

向は今後一層強くなっていくことと思います。私たちは、凡愚のまま摂め取って捨てないとはたらき続けていてくださる阿弥陀如来のお慈悲を聞信させていただき、その有り難さ尊さを一人でも多くの方に伝えることが大切です。それとともに仏智に教え導かれて生きる念仏者として、山積する現代社

新たな第一歩として意義を持つものでありたいと思います。宗門では、親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年に向けて新たな長期計画が策定されます。皆様の積極

的なご協力とご参画を心から念願いたします。
平成二十七年一月十六日
龍谷門主 釋專如



御正忌報恩講

一月十五く十六日

「ご門徒からのご寄進によつて大きなロウソクがお供えされ、厳かにお勤めが行われました。ご講師は、三重県より日置宗明先生をお迎えし、心に響くご法話をいただきました。」

「恩を知らず、恥ずかしい」という心を持たない者が描き出す世界を畜生という言葉です。」という言葉を受けて、休憩中にあるご門徒さんが「ありや、おら畜生やった」と。我が事として聴聞されている姿にハッとさせられました。ご法話は、他人事ではなく、私ひとりに向けられた言葉として受け取るものだとすることを再認識しました。



仏婦総会

二月七日

本堂でおつとめの後、門徒会館にうつり、富山市の西塔公崇先生よりご法話をいただきました。引き続きの新年会では、踊りや朗読などが披露され、大いに盛り上がりました。



寺
ごよみ

五月

一日 音沢お講

お寺巡り(称名寺)

一六日 音沢お講

一七日 総代会

寺
ごよみ

六月

一日 東狐・上野お講

お寺巡り(仏舎利塔)

一三日 お寺座ライブ

一四日 仏舎利塔法要

一六日 音沢お講

二八日 住職不在

寺報メモ

今回の寺報は久しぶりに八頁です。ネットプリントを使うと千二百部で五万円弱。印刷会社を通すとその三倍ほどです。ただ、その分、プロの校正がされず、誤字脱字等のミスが出てしまいますが、どうぞご理解よろしくお願い致します。



心より感謝申し上げます。





35 年間、支えて下さった皆様



みんなのお寺

「みんなのお寺、わたしのお寺」を掲げて数年が経ちました。善巧寺では花まつりや盆踊りのおまつり行事、定例行事のお講、永代祠堂会や報恩講などの法要があります。近年は天井画をご覧いただく入口や若者を対象にした音楽会も出ました。ご門徒の方には、とにもかくにも入りやすい入口から参加して

いただきたいと願っています。その上で、わたしたちのお寺の将来を一緒に考えていきたいです。外側をどれだけ立派に出来たとしても、中身がなければどうにもなりません。お寺の真ん中には仏様の教えがあることを、今一度考え直していきたいです。冒頭にあげたスローガンが宙に浮いた言葉にならないためにも、どうぞ、あなたのお寺へ足をお運び下さい。



正信偈に学ぶ

日時 四月一日(水) 午後二時

十一月四日(水)

※十一月の時間は未定です。

講師 天岸浄圓先生

行信教校講師
本願寺派輔教



主催 専精会富山支部

参加費 二千元 (僧侶五千元)

ふだんお寺の近くを通りながらも、ジックリと参拝するご縁はあまりないのではないのでしょうか? 毎月1日と16日に行われている定例行事「お講」に合わせて、お寺巡りをを行います。ふるってご参加ください。

お講とお寺巡り

- 11:30 お講
- 12:00 お斎 (昼食)
- 12:40 法話
- 13:15 お寺巡り出発
目的寺院
お茶
- 15:30 帰院予定

6/1
月

5/1
金

会費：各 1,500 円
定員：各 25 名



仏舎利塔

明治22年にカピラヴァストゥ旧跡近くで発掘された仏舎利をお迎えして、富山湾を一望できる宮野山を黒部市の聖地とするの思いから、昭和42年に建立されました。



荻生・含暉山称名寺

山号の含暉山(がんきざん)は、善巧寺の僧鎔が発案されたと伝えられ、梵鐘には僧鎔の銘文が記されています。平成26年には鐘楼堂が再建され、納骨堂が新築されました。

花まつり

4/19(日) 10:00 白雪山善巧寺

おシャカさまの誕生日を「花まつり」といいます。みんなで祝いましょう。

黒部市宇奈月町浦山 497 ☎ 0765-65-0055

花つみ&花かざり

～みんなで花まつりをつくろう！～

4月18日(土)

08:00 お寺に集合！

11:30 昼食

12:30 花かざり

持ち物：

長ぐつ、手袋、お弁当



初参式

～赤ちゃんの誕生をお祝いする儀礼～

4月19日(日)

09:30 受付

10:00 初参式

10:50 縁日

参加費：3,000円

対象：100日～5才頃



チケットご希望の方は
四月二十日までにお寺ま
でご連絡下さい。

お寺座ライブ

六月十三日

総代会

五月十七日

五月一日、六月一日
お講の午後に小型バス
でお寺巡りをします。詳
細は六頁をご覧ください。

お寺巡り

清掃奉仕

四月五日午前八時半

宗門校「行信教校」の
OBが中心となる専精会
富山支部の主催で、浄土
真宗を深く学ぶ講座が開
かれます。

正信偈に学ぶ

日程：四月一日(水)
十一月四日(水)

講師：天岸浄圓師
会費：二千元

合掌

雪ん子劇団が三十五周年を節目に幕を閉じました。お寺が子供たちの居場所となり地方の文化の一端も担っていた劇団は、善巧寺の近年百年の間でも特に大きな功績を残しました。関係者の皆様や応援して下さった方々に心より感謝申し上げます。

※ ※ ※

四月はお釈迦さまの誕生日「花まつり」です。こちらも雪ん子劇団と同様、三十五年続いています。まだ見たことがない方は多数おられることでしょう。どうぞ、一度お立ち寄りください。心のこもった素敵なお祝いが行われています。

